

対象国廃棄物処理分野における開発ニーズ(課題)

- 電線、通信ケーブル地中化工事による廃電線・ケーブル処理量の増大
- 廃電線・ケーブルの不適切なリサイクル

提案製品・技術

- 廃電線・ケーブルの被覆材低密度ポリエチレンや再生高密度ポリエチレンを粉砕加工・熱可塑化し、再生プラスチック製敷板を製造する技術
- 提案技術により製造される再生プラスチック製敷板は使用終了後の再利用が可能

案件概要

- 契約期間:2022年4月~2023年1月
- 対象国・地域:ベトナム国ハノイ市
- 案件概要:廃電線・ケーブルのリサイクルによる資源循環型ビジネス構築に係る基礎調査。再生プラスチック製敷板「リピーボード」の製造技術のビジネス展開を図り、「最終処分場に投入される廃棄物量の減量化」および「環境負荷の少ない衛生的に適切な廃棄物処理技術の導入」等の課題解決への貢献を目指す。



※製造元の株式会社オオハシにてリサイクルいたします。

開発ニーズ(課題)へのアプローチ方法(ビジネスモデル)

- 電線・ケーブル関係の現地機関に提案法人の技術を活用したリサイクルシステム導入の効果を示した上で、現地市場の厚みと拡がり、および導入課題を調査する
- 現地事業スキームから重要ステークホルダーとコスト構造を可視化する

対象国に対し見込まれる成果(開発効果)

- 提案技術の導入により、現在は埋立処理または放置されている廃電線・ケーブルを資源循環できる
- 廃電線・ケーブルを回収するスキームを構築することにより、回収業者等による野焼き等の違法な廃棄物処理の減少が見込まれる。さらに、ダイオキシン排出や土壤汚染等の環境汚染対策のほか、現地リサイクルに係る機運醸成に貢献する